

新広域ごみ処理施設整備運営事業 建設工事等説明会の開催結果等について

当組合を事業主体とする、石岡市、小美玉市、かすみがうら市、茨城町の4市町による新広域ごみ処理施設の整備運営事業につきましては、昨年9月に開催された組合議会及び4市町議会において、事業契約に係る関連議案が可決された後、建設に向けて、契約事業者（日立造船・極東・株木特定建設工事共同企業体）と設計等の協議を進めてきました。

来年度の建設工事着工に向けて、年度内には一部造成工事を予定していることから、特に、建設工事等に伴う影響等が大きい地元住民及び事業者、収集運搬事業者の方を対象に説明会を開催し、新施設の基本設計等建設工事の概要や工程等を説明の上、ご意見等をお伺いしました。

■開催状況について

説明会への参加状況は以下のとおりとなります。参加者からご回答いただいたアンケートは合計41件、この中で、「説明内容を理解できた」との意見が87.8%（36/41）、「事業内容を評価できる」との意見が68.3%（28/41）でした。

なお、関連資料については、4市町住民への説明機会並びに情報提供に配慮し、組合ウェブサイトや4市町広報紙において適宜掲載を予定しています。

日時	会場	対象	参加者
12/26（土）19～21時	小美玉市 生涯学習センター	地元住民等	26（11） 8.7
1/13（土）10～11時	美野里公民館	収集運搬事業者	11（10） 8.4
1/17（水）15～16時	国府地区公民館	収集運搬事業者	17（12） 12.9
1/24（水）10～11時	霞台厚生施設組合	玉里工業団地企業	8（8） 8.8

※参加者数のかっこ内の数字は、アンケート回収数。

■事業実施に向けて

地元住民等を対象とした説明会では、広域化に伴う搬入車両の増加に係るご懸念や新施設整備にあわせて組合が実施する周辺道路整備に係るご意見ご要望が寄せられましたものの、アンケートでは、87%の方に説明内容を理解できた、また、68%の方に事業内容を評価できるとご回答をいただきました。

今後の事業推進に際しましては、説明会で寄せられた意見等を踏まえ、広域化に伴う影響等に配慮するとともに、現施設を運用しながら、本件工事と合わせて周辺道路整備も並行して進めてまいることから、特に施工上の安全に努めてまいります。

引き続き、事業者及び関係機関との連携を図りながら、行政責務として、コストを減らしながらも住民生活に欠かせない安定した廃棄物処理システムの構築を目指して参ります。